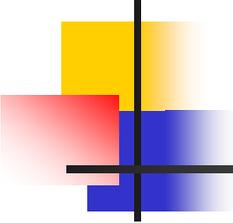


# 故障診断機の現状

---

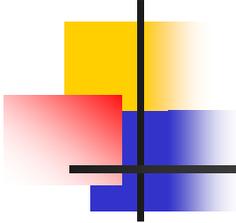
社団法人 日本自動車機械工具協会



# はじめに

---

- 販売台数
- 販売金額
- ソフトについて
- 機器機能について
- 対応自動車メーカーについて
- 協会としてのまとめ



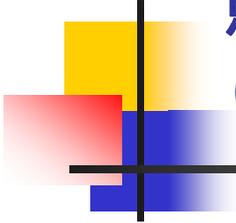
## 販売台数

### (H21年度自動車機械工具販売実績調査表より)

- (社)日本自動車機械工具協会は、自動車用機械・器具及び工具の販売を業とする者を正会員とする協会(正会員22社)です。
- 毎年、協会として自動車機械工具販売実績としてマスコミを通じ広く公開しています。

H21年度実績が、7月28日に発表されました。項目としては「スキャンツール」と記載。

年度	販売台数	前年比
H21年度	8,149台	109.2%
H20年度	7,462台	—

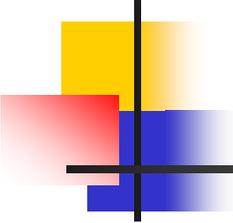


## 販売金額

(H21年度自動車機械工具販売実績調査表より)

- ここ1～2年は診断機の種類も多く発売され又、低価格タイプも発売されたため、台数は伸びましたが販売金額、単価は落ちています。
- 価格帯について: 数万～100万

年度	販売金額(千円)	単価
H21年度	1,451,014	178,000
H20年度	2,339,667	313,500



## ソフトについて

---

- ソフト更新については

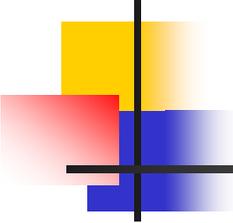
- 1) DVD-ROM配信

- 2) インターネット

- 3) 契約更新(年数回)

など、メーカーによって都度、年会費などをもらい配信をおこなっており様々です。

又、各社ともサポートセンターやホットライン窓口が完備して都度、お客様対応をおこなっているのが現状。



## 機器機能について

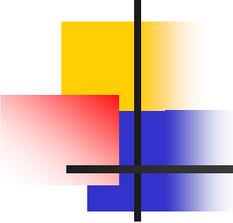
---

- エンジンの読取、消去のみのものから、エンジン以外の全システム対応可能商品などメーカー、価格等により様々です。

### 主な特色商品

- 1) 表示部: 液晶、カラー液晶、サイズも最大7インチ
- 2) 排気ガスとの拡張可能製品
- 3) 診断プリントアウト(PCに転送)、OP仕様

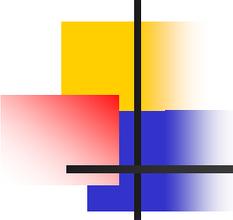
上記のように機種によっては色々な機能が付いており当然、価格に影響しています。



## 対応自動車メーカーについて

---

- ほとんどの機種は、トヨタ・ホンダ・日産・三菱・マツダ・スバル・スズキ・ダイハツには対応(一部不可や標準以外はOP扱いのところもあります)している。
- 外車に付いては、機種により対応可能なものと、発売年により対応不可等、機種によりバラバラです。
- 大型24V仕様に付いては各機種ともまだまだ未整備状態です。  
特に、全車種対応の大型車向け故障診断機は未だ市場には、出回っていない。



## 協会としてのまとめ

---

- 販売台数などを考慮すると業界全体では20%前後の普及率では。
- 展示会、お客様同行説明などをおこなうと必ず商談が発生している。関心が高くはなっている。  
但し、小規模のお客様は、まだまだ車検整備に特化しているため普及率は極端に低いと思われる。
- あるべき姿としては、端末は統一し故障診断の事例などを1箇所のサーバーに蓄積し業界の皆さんが見られるようにする。出来れば共有システムしていければいいのではないか。故障診断において作業時間短縮をするためにも事例データの蓄積が多ければ皆さんに役に立つと思われる。
- 上記のために、必要な車両データのみ取れるように台数で金額を取る方法、年会費などで運用等検討する事も必要と思われる。